

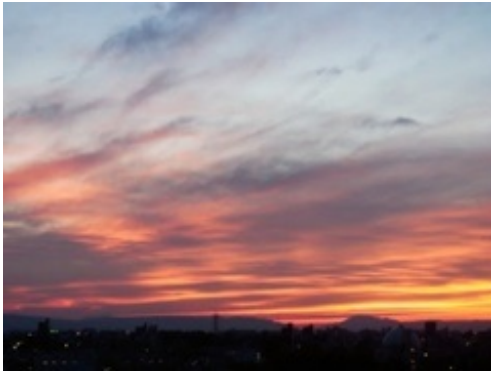
退屈と深い空



いつき



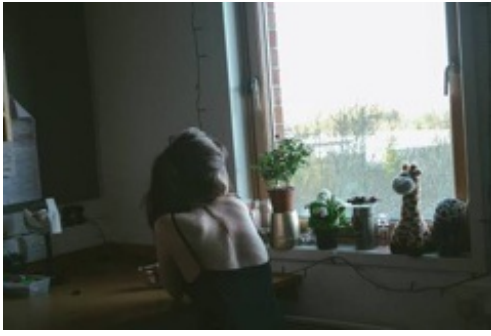
私の痛いところに
くちづけをください
あなた以外の
誰でもなく
たったひとりの
あなたの
その唇で
私の痛いところ全てに
優しく
くちづけをください
ひとつひとつ
確かめるように
あたたかく
包んでください
あなたでなければ
この痛みは
癒えないから



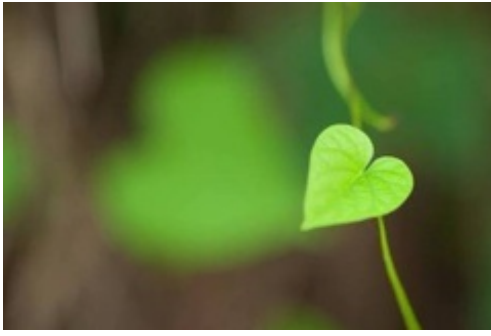
逃げるのが精一杯な
今の私に
優しい言葉をかけないで
ずっと我慢してきた涙を
見せたくないから
どんな言い訳も
虚しさに押しつぶされるだけ
もう
強気な私で向かえない
広く青い空を見ても
真っ白な雲を見ても
胸の痛みは変わらない
ほんの少しでいいから
小さな嫉妬も跳ね返す
笑顔の力が欲しい



すぐ弱気になるところ
そう言うの
良くないよ
今日は今日
明日は明日
落ち込むだけの
同じ毎日なら
笑って過ごした方が
いいじゃない
泣いたって
悩んだって
今日は終わるし
明日は来るし
どうにだってなるよ
笑い飛ばして忘れちゃえ
広く青い空に向かって
大きく深呼吸してごらん
何かがきっと
変わるはずだから



言おうとしても
言えない言葉たちよ
続く道を
止まらず歩いて
あの人の胸へと
飛び込んで行って
本当は今
一番そばにいたいと
何度も
何度でも
消せないこの想いを
伝えて



話すと
心が平らになる
目が合うと
私が私になる
触れると
胸の奥まで温かくなる
会いたい
会いたい
夕暮れの雲に
涙がこぼれる
視線を飛ばしても
見えない空の向こう
この背中に
翼もないから
会いにきて
会いにきて



未来が永遠なら
約束なんていない
終わらない恋だと信じてた
過去にはならない恋だと
信じてた